



01 **Topic** ボート部の入山暖輝さんと柴田駿さんが人命救助に貢献

7月10日(水)中川消防署において、本学ボート部の入山暖輝さんと柴田駿さんが中川消防署長より感謝状を贈呈されました。これは、6月22日に中川区の庄内川大当郎橋付近で発生した水難事故に際し、練習中であったボート部の入山さんらが発見し通行人に119番通報を依頼するとともに、咄嗟の判断で乗っていたボートの船首部分に要救助者を掴ませ、岸壁付近まで搬送し、救助隊に引き継ぎを行い、人命救助に大きく貢献したものです。中川消防署長は「一度タイミングを失うと、救助はとても困難になる。早期発見により、無事に救助ができた。」と二人の沉着冷静な判断と行動をたたえる言葉をかけられました。



02

Topic

先端医用物理・情報工学研究センターキックオフシンポジウムを開催

5月17日(金) 本学6号館11階大会議室において、「先端医用物理・情報工学研究センターキックオフシンポジウム」を開催しました。

同センターは 4月1日に開設され、計算科学を駆使することにより取得した高品質かつ大量な計算データと、特化した実測データとを併せたデータ科学応用により、公衆衛生、医療、製品設計が抱える諸問題を解決するための医用物理・情報工学の融合研究拠点を設置し、国内外の先端研究拠点と連携し、ヒトに関する新規学術分野を確立、多面的かつ俯瞰的な視座を備えた人材を育成することを目的としています。

シンポジウムでは、平田晃正センター長よりセンターの概要説明及び講演「人体に関する複合物理と生理応答統合シミュレーション技術の開発」、本谷秀堅副センター長より講演「シミュレーションデータを利用する TMSコイルによる脳内誘導電界の実時間推定器の構築」等が行われました。



03

Topic

インターンシップ合同企業説明会を開催

5月29日(水)、31日(金)、6月3日(月)、4日(火)、5日(水)及び6日(木)に本学4号館ホール・ホワイエ及びNITech Hallにおいて、「インターンシップ合同企業説明会」を開催しました。

この説明会は、本学のネットワークを生かして、複数の業界から企業を招き、学生にインターンシップの活用方法や機会を提供することを目的とする取り組みです。

開催期間中に、全国の有名企業や地元の優れた技術を持つ企業約100社が集まりました。



04

Topic

ホシザキ奨学金授与式を挙行

7月17日(水) 坂本ドネーション・ファウンデーション株式会社からの寄附による給付型奨学金「ホシザキ奨学金」の第四期奨学生14名が決定し、その授与式が行われました。選ばれた14名の内訳は、学部生3名・大学院生11名です。

授与式の後は懇談会が行われ、奨学金を受けてこれからのモノづくりを担う学生たちへ、坂本ドネーション・ファウンデーション株式会社社長の坂本精志氏、事務局長の坂本精一郎氏からあたたかい期待の言葉がかけられました。



05

Topic

柔道部が第66回東海学生柔道夏季優勝大会で準優勝

5月19日(日)愛知県武道館において開催された「第66回東海学生柔道夏季優勝大会」に本学柔道部が出場し、5人制の部で準優勝しました。

5人制の部では8チームが参加し、2リーグに分けて予選リーグを行い、勝ち上がったチーム同士で優勝決勝戦を行います。

予選リーグでは、対戦した3チームにすべて勝利し、優勝決勝戦へと進みました。対戦チームは近畿大学工業高等専門学校で、対戦結果は2対2となり、内容差(勝利本数が同じ場合の判定)にまでもつれこむ大接戦を繰り広げました。

また、情報工学科3年の八野田響さんが優秀選手賞を受賞しました。



06

Topic

将棋部の竹川和さんが令和元年中部学生将棋春季個人戦で優勝

5月4日(土)、5日(日)名古屋市千種生涯学習センターにおいて開催された「令和元年中部学生将棋春季個人戦」に本学将棋部の竹川和さんが出場し、105名の参加者の中、見事優勝を果たしました。

竹川さんは「対戦相手のリサーチと、考えられる戦型に予想を立てて序盤で時間を使わずに慎重に指すことを事前準備で行えたのが大きかった。」と結果と内容に満足した様子でした。

なお、竹川さんは、この大会の上位3名が参加できる全国大会に出場します。



07

Topic

日本拳法部が第59回中部日本学生拳法選手権大会で第3位

6月23日(日)に名古屋市名東スポーツセンターにおいて開催された「第59回中部日本学生拳法選手権大会」に本学日本拳法部が出場し、団体の部で第3位となりました。

団体戦では中部圏内の11大学、8チームが参加し、7人制の対抗試合で、2リーグに分け予選を行い、各リーグの首位同士で決勝戦、各リーグの2位同士で3位決定戦を行います。

団体予選ではリーグ2位となり、3位決定戦に進みました。3位決定戦では3勝3敗1分と接戦となり、代表者による決定戦でみごと勝利し、3位入賞を果たしました。



08

Topic

ソーラーカー部が BWSC2019 取り組み発表会を開催

7月6日(土) 大学会館において、本学ソーラーカー部が「BWSC 2019 取り組み発表会」を開催しました。

この発表会は、10月13日から20日に開催される Bridgestone World Solar Challenge (BWSC) 2019の参戦に向けて、活動紹介や目標を応援者へ伝えるために催されたものです。BWSCは2年に1度オーストラリアで開催される世界大会で、大陸約3,000kmを縦断する過酷なレースです。

また、新マシン「Horizon Ace」のお披露目会も行われ、本学4号館周りの試走が行われました。応援者は、実際に走るソーラーカーのスピードに直接触れることができたため、走行後にはソーラーカー部への様々な質問を投げかけていました。

今回が3度目のBWSC参戦となるソーラーカー部は、2015年16位、2017年12位と着実に順位を上げており、上位進出が期待されます。



イベントのお知らせ

■ オープンキャンパス

第3回 11月9日(土)

■ 女子学生のためのテクノフェスタ

第1回 9月16日(月・祝) 会場 豊田工業大学

第2回 10月12日(土) 会場 名古屋工業大学

第3回 11月9日(土) 会場 名古屋工業大学



■ 第5回ホームカミングデー

(共催：一般社団法人名古屋工業会)

10月26日(土)

学内・研究室見学ツアー、参加者体験型イベント、歓迎式典
記念講演会

公立大学法人首都大学東京産業技術大学院大学 教授 松尾徳朗氏

(本学大学院工学研究科情報工学専攻博士後期課程修了)

「日本が次の時代に世界で勝ち組になるために」

懇親会等、たくさんの企画を予定しています。

■ 第57回工大祭

11月23日(土・祝)・24日(日)



名古屋工業大学基金、ひとづくり未来基金にご寄附の協力をお願いします。

大学公認の課外活動団体に対する寄附も名古屋工業大学基金で受入れています。

詳しくは、基金公式ホームページ <https://www.nitech.ac.jp/kikin/> をご覧ください。

